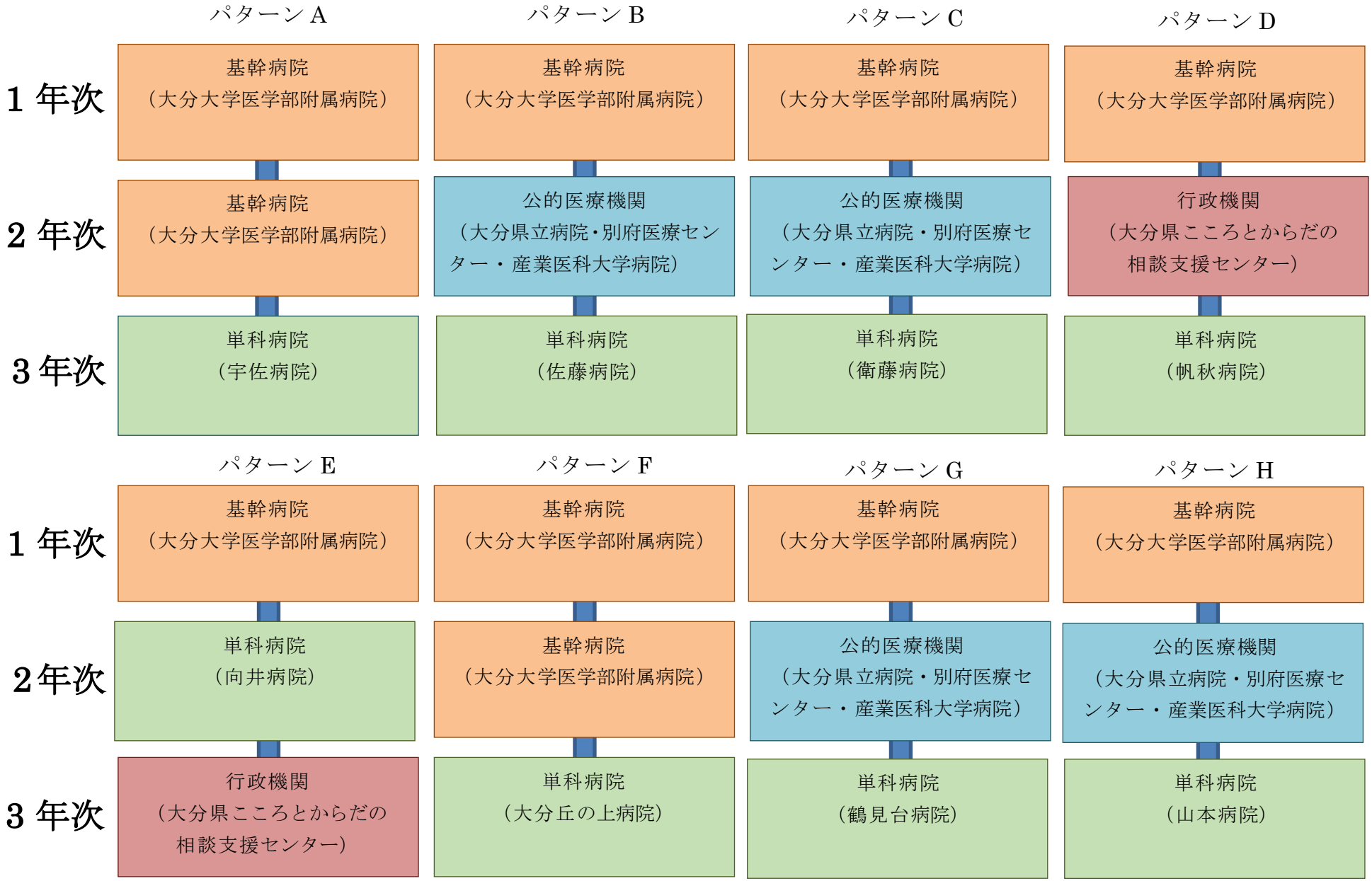

基幹施設（大学病院）を軸に、専攻医のニーズに応じて多様な研修パターンを用意可能である。
基本的には各施設における研修は、連続した１年単位であるが、プログラム統括責任者専攻医と専攻医が面談して、研修プログラムのローテーションを最終決定する。